

**【別紙1】参加者リスト
(オフィス部門)**

低炭素社会実行計画参加者リスト

情報サービス産業協会（オフィス部門）

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
アイエックス・ナレッジ株式会社			(t-CO2)
株式会社アイネット			(t-CO2)
アドソル日進株式会社			(t-CO2)
株式会社アプリコット			(t-CO2)
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社			(t-CO2)
株式会社インテック			(t-CO2)
株式会社インフォメーション・ディベロブメント			(t-CO2)
株式会社HBA			(t-CO2)
株式会社SRA			(t-CO2)
SCSK株式会社			(t-CO2)
株式会社NSD			(t-CO2)
NCS&A株式会社			(t-CO2)
エヌ・ティ・ティ・ソフトウェア株式会社			(t-CO2)
株式会社NTTデータ			(t-CO2)
株式会社エヌ・ティ・ティ・データCCS			(t-CO2)
エプソンアヴァシス株式会社			(t-CO2)
株式会社オーイーシー			(t-CO2)
株式会社岡山情報処理センター			(t-CO2)
関電システムソリューションズ株式会社			(t-CO2)
キーウェアソリューションズ株式会社			(t-CO2)
キヤノンITソリューションズ株式会社			(t-CO2)
キヤノンマーケティングジャパン株式会社			(t-CO2)
京都電子計算株式会社			(t-CO2)
株式会社ケーピーエス			(t-CO2)
株式会社構造計画研究所			(t-CO2)
コムチュア株式会社			(t-CO2)
コンピューターマネージメント株式会社			(t-CO2)
株式会社サンネット			(t-CO2)
株式会社C I J			(t-CO2)
株式会社シーエーシー			(t-CO2)
株式会社システム計画研究所			(t-CO2)
株式会社ジャステック			(t-CO2)
情報技術開発株式会社			(t-CO2)
株式会社昭和システムエンジニアリング			(t-CO2)
新日鉄住金ソリューションズ株式会社			(t-CO2)
株式会社セゾン情報システムズ			(t-CO2)
株式会社セック			(t-CO2)
株式会社大和総研ビジネス・イノベーション			(t-CO2)
タクトシステムズ株式会社			(t-CO2)
株式会社中電シーティーアイ			(t-CO2)
TIS株式会社			(t-CO2)
株式会社DTS			(t-CO2)
株式会社電通国際情報サービス			(t-CO2)
東京海上日動システムズ株式会社			(t-CO2)
東芝ソリューション株式会社			(t-CO2)
東北インフォメーション・システムズ株式会社			(t-CO2)
株式会社トスコ			(t-CO2)
日本システムウエア株式会社			(t-CO2)
ニューソン株式会社			(t-CO2)

【別紙1】参加者リスト

(ナフ・ナフ立日目)

株式会社野村総合研究所			(t-CO2)
パシフィックシステム株式会社			(t-CO2)
ハマゴムエイコム株式会社			(t-CO2)
株式会社BSNアイネット			(t-CO2)
株式会社BSC			(t-CO2)
株式会社日立システムズ			(t-CO2)
株式会社日立ソリューションズ			(t-CO2)
富士通エフ・アイ・ピー株式会社			(t-CO2)
三井情報株式会社			(t-CO2)
三菱総研DCS株式会社			(t-CO2)
三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社			(t-CO2)
三菱電機コントロールソフトウェア株式会社			(t-CO2)
株式会社ヤシマ			(t-CO2)
株式会社ユー・エス・イー			(t-CO2)
ユース・情報システム開発株式会社			(t-CO2)
リコーICTソリューションズ株式会社			(t-CO2)
株式会社両備システムズ			(t-CO2)
株式会社リンクレア			(t-CO2)
株式会社ワンビシアーカイブズ			(t-CO2)
			(t-CO2)

○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。

※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法、平成10年法律第117号)の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者(省エネ法の特定事業者)

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所(省エネ法のエネルギー管理指定工場等)
※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

○業界分類

- (1)パルプ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品
- (5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維
- (8)石油製品(グリースを除く) (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰
- (12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛
- (17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械
- (20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路
- (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品(二輪自動車を含む)
- (25)その他

【別紙2】各企業の目標水準値 (オフィス部門)

各企業の目標水準及び実績値

情報サービス産業協会（オフィス部門）

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

【別紙3】変更点 (オフィス部門)

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件				
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。2013年度のフォローアップにおいては、2012年度までの自主行動計画からの変更点、2014年度以降は前年度からの変更点があれば記載する。過去の変更情報も残しておくこと。また、行は必要に応じて追加すること。

【別紙4-1】実績(基準年度)
(オフィス部門)

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO2排出量、CO2排出原単位の実績と見通し

○実績

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標			
生産活動量	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.6	1.7	1.8	1.8	1.9	1.9	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	目標比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	160.4%	169.3%	173.3%	182.2%	186.1%	183.2%	168.7%	169.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
エネルギー消費量	実績(万kWh)	原油換算ベース	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	9.5	10.0	10.5	11.0	10.0	9.1	8.8	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	実績(億kWh)	電力換算ベース	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	3.9	4.1	4.3	4.5	4.1	3.7	3.6	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	進捗率(目標比)																			100%	100%						100%	100%			
	想定比																				100.0%	100.0%						-	-		
CO2排出量	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	実績(万t-CO2)	実排出係数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	17.3	17.9	17.4	18.2	20.6	20.8	20.6	16.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	調整後排出係数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	17.3	15.0	14.9	15.4	19.2	17.8	20.6	16.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	固定ケース	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6	18.6	19.6	20.6	21.5	19.6	17.8	17.6	14.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	業界指定ケース	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	進捗率(目標比)																			-110.7%	-70.6%						100.0%	100.0%			
	想定比																			-110.7%	-70.6%						-	-			
エネルギー原単位	基準年度比	原油換算ベース																													
	実績(○O)	電力換算ベース																													
	進捗率(目標比)																														
	想定比																														
CO2原単位	基準年度比	電力換算ベース																													
	実績(○O)	実排出係数																													
	調整後排出係数																														
	固定ケース																														
	業界指定ケース																														
	進捗率(目標比)																														
	想定比																														
	基準年度比																														
カバー率実績(企業数)			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	12%	12%	13%	15%	15%	15%	15%	15%	13%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		

○2020年度までの見通し

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標		
生産活動量	0																			2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0		
	想定値/実績値																			0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-		
エネルギー消費量	想定値/実績値	原油換算ベース																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	想定値/実績値	電力換算ベース																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
CO2排出量	想定値/実績値	万t-CO2																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	想定値/実績値																													
エネルギー原単位	実績(○O)	原油換算ベース																		5.9	5.8	5.8	5.8	5.8	5.7	5.7	0.0	0.0		
	想定値/実績値	電力換算ベース																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
CO2原単位	想定値/実績値																			0.9	0.7									
	想定値/実績値																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
カバー率実績(企業数)																				0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		

【備考】

*進捗率：2020年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。（進捗率） = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) ×100 (%)

*想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。（想定比） = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 当年度の想定した水準) ×100 (%)

*カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

【別紙4-2】実績 (BAU)
(オフィス部門)

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO2排出量、CO2排出原単位の実績と見通し

○実績

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標
生産活動量	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.6	1.7	1.8	1.8	1.9	1.9	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	目標比																											
	基準年度比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	160.4%	169.3%	173.3%	182.2%	186.1%	183.2%	168.7%	169.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
エネルギー消費量	実績(万kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	9.5	10.0	10.5	11.0	10.0	9.1	8.8	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	BAU(万kWh)	原油換算ベース																										
	削減量(万kWh)	原油換算ベース																										
	進捗率(目標比)																											
	想定比																											
	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
CO2排出量	実績(t-CO2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	17.3	17.9	17.4	18.2	20.6	20.8	20.6	16.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実排出係数	調整後排出係数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	BAU(t-CO2)																											
	削減量(t-CO2)																											
	進捗率(目標比)																			-110.7%	-70.6%							
	想定比																			-110.7%	-70.6%							
	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
エネルギー原単位	実績(○O)	原油換算ベース																										
	BAU(万t-CO2)	原油換算ベース	5.855	5.859	5.855	6.005	5.955	5.326	4.902	5.182	4.282																	
	削減量(万t-CO2)																											
	進捗率(目標比)																			-110.7%	-70.6%							
	想定比																			-110.7%	-70.6%							
	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
CO2原単位	実績(○O)	原油換算ベース	100.0%	100.1%	100.0%	102.6%	101.7%	91.0%	83.7%	88.5%	88.5%	73.1%																
	実排出係数	調整後排出係数	0.663	10.679	10.462	9.960	9.987	10.931	11.265	12.069	9.734																	
	削減量(万t-CO2)																											
	進捗率(目標比)																											
	想定比																											
	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
CO2原単位	実界指定ケース																											
	BAU(万t-CO2)																											
	削減量(万t-CO2)																											
	進捗率(目標比)																											
	想定比																											
	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
カバー率実績(企業数)		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	12%	12%	13%	15%	15%	15%	15%	15%	13%	0%	0%	0%	0%	0%	-	-	-

○2020年度までの見通し

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標
生産活動量	0																											0.0
	想定比																											-
エネルギー消費量	BAU(万kWh)	原油換算ベース																										-
	削減量(万kWh)	原油換算ベース																										-
	進捗率(目標比)																											-
	想定比																											-
	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
CO2排出量	BAU(万t-CO2)																											
	削減量(万t-CO2)																											
	進捗率(目標比)																											
	想定比																											
	基準年度比	原油換算ベース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
エネルギー原単位	BAU	原油換算ベース	11.475	11.481	11.480	11.771	11.674	10.441	9.611	10.214	8.523																	
	削減量																											
	進捗率(目標比)																											
	想定比																											
	基準年度比	原油換算ベース	100.0%	100.1%	100.0%	102.6%	101.7%	91.0%	83.7%	88.5%	88.5%	73.1%																
CO2原単位	BAU	原油換算ベース	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
	削減量																											
	カバー率(企業数)		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	-

【備考】

※進捗率：2020年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。（進捗率） = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) ×100 (%)

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。（想定比） = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 当年度の想定した水準) ×100 (%)

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

【別紙5-2】要因分析(調整後) (オフィス部門)

CO₂排出量とCO₂排出原単位の要因分析 ー業界指定ケースー

*検算
※前年度(変化前の年度)のCO2排出量
※検算率(パーセント)

0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000

【別紙6】対策リスト
(オフィス部門)

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		削減効果①		削減効果②	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2013年度 まで	1	照明設備等	昼休み時などに消灯	66.2	49	社				
	2	IT機器	退社時にはPC等の電源OFF徹底化	71.6	53	社				
	3	空調設備	冷房温度を28度設定にする	66.2	49	社				
	4	空調設備	暖房温度を20度設定にする	58.1	43	社				
2014年度	1	照明設備等	昼休み時などに消灯	70.1%	47	社				
	2	IT機器	退社時にはPC等の電源OFF徹底化	79.1%	53	社				
	3	空調設備	冷房温度を28度設定にする	70.1%	47	社				
	4	空調設備	暖房温度を20度設定にする	59.7%	40	社				
	5									
2015年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
2016年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									

※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3~5つ程度記載。

※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況(最新設備の導入率等)を記載。

※3 2014年度に実施予定の対策は必ず記入すること。

【別紙7】クレジット活用実績
(オフィス部門)

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考) 单位:t-CO2									
2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○京都メカニズムクレジット 単位:t-CO2									
2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
取得量									
償却量									
○JCMクレジット 単位:t-CO2									
2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
取得量									
償却量									
○J-クレジット(国内クレジットも含む) 単位:t-CO2									
2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
取得量									
償却量									

※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。

【別紙8】業務部門の対策と削減効果
(オフィス部門)

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果						
	対策項目	削減効果				
		CO2削減量(t-CO2/年)			エネルギー削減量(MJ/年)	
		2014年度	2014年度までの累積	2015年度以降	2014年度	2014年度までの累積
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	312.72	411.94	129.26	5,080,214	6,692,113
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	190.90	182.73	111.24	3,101,274	2,968,515
	照明のインバーター化	1405.28	599.11	1131.63	22,829,380	9,732,839
	高効率照明の導入	784.15	915.80	864.50	12,738,843	14,877,622
	トイレ等の照明の人感センサー導入	2.18	0.86	0.59	35,352	13,968
	照明の間引き	0.00	733685.87	571878.15	0	11,919,084,498
						9,290,439,198
空調設備	冷房温度を28度設定にする	1127.58	1265.61	631.12	18,318,100	20,560,434
	暖房温度を20度設定にする	560.76	699.66	237.25	9,109,790	11,366,308
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	28.19	26.95	45.88	458,039	437,782
	空調機の外気導入量の削減	9.36	9.36	9.36	152,109	152,109
エネルギー	蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0
	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0
	太陽光発電設備の導入	105.26	51.86	110.80	1,710,000	842,445
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	18.10	13.26	10.35	294,037	215,337
	エレベータ使用台数の削減	424.62	871.59	356.56	6,898,203	14,159,470
	自動販売機の夜間運転の停止	0.45	0.28	0.45	7,288	4,485
						7,288